

県立学校家族休暇制度の導入について

令和8年4月
県立向陽高等学校
県教育庁県立学校教育課

1 目的

沖縄県は、観光産業の発展等により、宿泊業や飲食業を始めとした第3次産業従事者の割合が全国と比べ高く、保護者の仕事の休日と学校の休業日が合わない家庭が多いと考えられていることから、子どもたちの平日の休暇取得を推奨し、家族で過ごす時間を確保するため、「県立学校家族休暇制度」を導入します。

2 制度の概要

保護者の責任のもとで幼児児童生徒が平日に休暇を取得し、家族で過ごす時間を確保するための制度です。取得した日は欠席にはならず、出席停止・忌引等として取り扱います（別途定める「取得できない日」を除く）。

3 制度開始日

令和8年4月1日（水）

4 対象

全県立学校の幼児・児童・生徒

5 取得できる日数

年間3日まで（1日単位・分散取得可）

6 取得日の取扱い

出席停止・忌引等（欠席にはなりません）

7 取得できない日

学級・HR、学年、学校全体の活動がある日（年間行事計画に記載のあるもの）

(1) 始業式・終業式・入学式・卒業式・修了式その他学校行事のある日

(2) 中間テスト・期末テスト・必修模試など各種テストの実施日

注) 必修模試は、1日に1時間でも実施があれば、その日は家族休暇制度を取得できません。

注) 本制度を利用することで出席日数不足・出席時数不足となる場合は、取得できません（高校生・高等学校学習指導要領に準ずる教育課程を履修する特支高等部の生徒のみ）。詳しくはQ&Aをお読みください。

8 対象となる活動

保護者とともに過ごす活動であること以外、特に制限はありません。

9 届出手続き

通常の欠席届と同様に、スタディサプリを使用して届け出てください。その際、登録内容に関しては以下の通り入力してください。

(1) 内容 → 「欠席」 (2) 理由 → 「その他」 (3) 詳細コメント → 「家族休暇 (取得日・累計取得日数 (今回分含む))」

例1 (取得日が5月7日の1日で累計取得日数が2日になる場合)

詳細コメント → 「家族休暇 (5月7日・累計2日)」

例2 (取得日が5月20日と21日で累計取得日数が3日になる場合)

詳細コメント → 「家族休暇 (5月20日と21日・累計3日)」

10 届出期限

取得希望日の1週間前を目安にスタディサプリにてHR担任へ届け出てください。その後、必ず家族休暇を届け出たことを休暇を取得する当該生徒をとおして、HR担任へお伝えください。

11 授業への対応

自主学习での対応となり、補習等はありません。授業のプリント等については、担当の先生にお問い合わせください。

12 安全確保

家族休暇は保護者の責任のもとで取得する休暇であることから、取得に際しては、保護者の皆様に幼児児童生徒の安全を十分確保していただくようお願いします。また、学校の管理外となることから、日本スポーツ振興センター災害給付の対象とはなりません。

13 報告書等の提出

報告書等の提出はありません。